

大阪市立 長吉出戸 小学校



住所 〒547-0011 大阪市平野区長吉出戸 3-1-43

連絡先 ☎ 06-6707-8500

☎ 06-6799-0339

校長 井上 泰志

開校 昭和 48 年度

URL <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e751737>

正面の2本のフェニックスが印象的な学校の外観です。子どもたちの登下校や、来校者の門は、この正門1つしかなく、オートロックとインターホンで、安全対策に取り組んでいます。

教育目標

「学ぶことに喜びを持ち、心豊かな、たくましい子どもを育てる」

教育方針

「よく学び 仲よく 元気に」

運営に関する計画

【中期目標】「学ぶことに喜びを持ち、心豊かな、たくましい子どもを育てる」

【安全・安心な教育の推進】

○ 心豊かな子どもを育てる

- ・ 互いを思いやる子どもを育てることにより、「楽しい学校づくり」をする

学校アンケートの項目において、児童対象「学校に行くのが楽しいですか」、保護者対象「お子さんは、学校に行くのを楽しみにしていますか」で、肯定的な回答が85%以上になるようにする。

【学びを支える教育環境の充実】

○ ICT の教育環境を充実させる

- ・ 学習者用端末を積極的に使わせる
学校での学習活動や家庭学習において、学習者用端末を使った活動を工夫して積極的に使わせ、活動回数を増やしていく。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○ 基礎・基本の定着を図り、達成感を味わえる子どもを育てる

- ・ 国語科・算数科の理解力を高める
今後の「全国学力・学習状況調査」や、「大阪市学力経年調査」の平均正答率や無解答率について、全国や大阪市との差を縮める（令和3年度との比較）

○ 健康な体をすすんでつくる子どもを育てる

- ・ 体育の学習を工夫して実施し、運動能力を高める
今後の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」において、全国や大阪市の平均を上回る種目数を増やすとともに全国や大阪市の体力合計点の平均を上回るようにする（令和3年度との比較）。

【年度目標】

【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を76%以上にする。

- 小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を91%以上にする。

- 年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。

- 小学校学力経年調査における「自分には、よいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を71%以上にする。

- ・ 豊かな心を育む体験的な学習活動を積極的に取り入れる。
- ・ 違いを認め合い、互いの立場や気持ちを考え合えるような集団を育成する。
- ・ 日常的に情報交換し、児童理解を深め、取り組みを検討する。
- ・ 不登校・遅刻の多い児童などの実態の解消に向け家庭へ働きかける。
- ・ 異学年交流を活性化する学習活動を積極的に取り入れる。

【学びを支える教育環境の充実】

- 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。〔ただし、事務局が定める学校行事等 ICT 活用が適さない日数を除く〕

- 「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準1を満たす教員の割合を74%以上にする。

- ・ 校内において学習者用端末を活用するための取り組みを行う。
- ・ 家庭において学習者用端末を活用するための取り組みを行う。
- ・ 低中高学年単位で学習活動や学校行事等での連携を積極的に進め、学年・学級業務の効率化と個々の教員の負担軽減を図る。
- ・ 教育課程の見直しにより適正に授業時数の調整を行うことで、学習活動の効率化を図り、児童及び教員の負担軽減を図る。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における「学校の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と回答する児童の割合を39%以上にする。

- 小学校学力経年調査における、国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント向上させる。

- 小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント向上させる。

- 小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を70%以上にする。

- 小学校学力経年調査における「朝食を毎日食べていますか」に対して肯定的に回答する児童の割合を89%以上にする。

- ・ 主体的・対話的で深い学びを実現するため、互いの考えを出し合い協働して考えを深め、広げる学習場面を多く設定する。

- ・ 国語科における読解力を中心とした思考力・判断力・表現力等を育成するため、教員の授業力向上を図る。

- ・ 算数の基礎学力向上をめざし、計算力を鍛える取り組みを行う。

- ・ 図画工作科を中心に児童の表現力を育成するために、教員の指導力向上を図る。

- ・ 児童が体を動かすことが好きになるような機会を設定する。

- ・ 毎日朝食をとる習慣を身につけさせるように指導する。

校長先生からのメッセージ

本校は、「よく学び 仲よく 元気に」の校訓を教育理念とし、昭和48年に創立されました。創立以来、「学ぶことに喜びを持ち、心豊かな、たくましい子どもを育てる」を教育目標に掲げ、教育活動に取り組んでいます。

教育には、「不易」と「流行」の2つの面があります。国際化・情報化など社会の変化に対応できる能力を習得させるのは「流行」の部分ですが、相手を思いやり、相手の立場に立って行動できる態度を育てていくことは、いつの時代にも変わらない教育の「不易」の部分です。これら双方の能力・態度を身につけた子どもを育てていくために、

全教職員で邁進しています。社会の変化に対応できる力を身につけさせるためには、まず、「読む・書く」力や、「計算」力などの基礎学力が必要になります。そのうえで、豊かなコミュニケーションを実践するための理解力・思考力・表現力を高めていきます。そこで、今年度は、図画工作科の指導に特に重点を置き、研究を進めてまいります。

校長 井上 泰志

R6年度「全国学力・学習状況調査」

国語	算数	
67	60	平均正答率(%)

●結果と概要／

国語科は、平均正答率は67.0%で、全国平均を0.7ポイント下回った。学習指導要領の内容から見ると、「言葉の特徴」に関する事項が3.0ポイント、「我が国の言語文化」に関する事項が5.1ポイント全国平均を上回ったが、「話す、聞く」の事項は7.3ポイント全国平均を下回った。評価の観点から見ると、「知識、技能」が全国平均よりも2.8ポイント上回ったが、「思考、判断、表現」は2.9ポイント全国平均を下回った。

算数科は、平均正答率は60.0%で、全国平均を3.4ポイント下回った。学習指導要領の領域から見ると、特に「変化と関係」と「データの活用」で全国平均をそれぞれ8.2ポイント、6.3ポイント下回った。評価の観点から見ると、「知識、技能」、「思考、判断、表現」でそれぞれ3.3ポイント、3.0ポイントで、共に全国平均を下回った。

児童質問紙は、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対する肯定的な回答の割合は98.3%で、全国平均を1.6ポイント上回った。しかし、「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対する肯定的な回答の割合は81.7%と全国平均より3.1ポイント下回った。また、「自分にはよいところがあると思いますか」に対する肯定的な回答の割合は81.7%で、2.4ポイント下回り、「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」に対する肯定的な回答も76.6%で、全国平均を9.7%下回った。更に、「将来の夢や目標を持っていますか」や「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の質問事項についても全国平均を下回った。

●取組の成果と課題／

【国語】 本市施策の学力向上チーム支援事業におけるスクールアドバイザーの指導による校内研究活動(国語科)の充実により、授業力の向上を図った結果、「思考力、判断力、表現力等」の「A 話すこと・聞くこと」の内容については、目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができた児童が多かった。しかし、「B 書くこと」の内容については、資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することが難しい児童が少なくなかった。また、「知識及び技能」の「(1)言葉の特徴や使い方にに関する事項」について、学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができない問題もあった。

【算数】 チームティーチング等による個別最適な指導のための工夫や、学習でのICTの積極的な図ってきた結果、「数と計算」の領域では、計算に関して成り立つ性質を活用して、計算の仕方を考察し、求め方と答えを式や言葉を用いて記述できる児童が多かった。また、「図形」の領域では、角柱の底面や側面に着目し、五角柱の面の数とその理由を言葉と数を用いて記述することもできていた。しかし、球の直径の長さや立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことが難しい児童もいた。また、「変化と関係」の領域では、道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できなかったり、速さの意味について理解できていなかったりする児童が少なくなかった。さらに、「データの活用」の領域では、円グラフの特徴を理解し、割合を読み取ることができなかつたり、簡単な二次元の表を読み取り、必要なデータを取り出して、落ちや重なりがないように分類整理することが難しい児童も少なくなかった。

【児童質問紙】 特別の教科道徳の時間を中心に、学期に1回以上いじめについて考える機会を持ったり、人権教育を計画的に実施したりしたことで、児童のいじめに対する意識はさらに高まっている。しかし、主体的・対話的で深い学びの実現に向けての実践の進捗は十分とは言えない。また、総合的な学習の時間等を使った体験的な学習活動やたてわり活動等の異学年交流を積極的に実施しているが、児童の自己肯定感や自己有用感が十分に向上しているとは言えない。

R6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	合計 得点(点)
男子	16.05	17.30	41.80	40.75	37.55	10.30	148.40	22.30	51.20
女子	17.10	15.29	43.24	42.33	26.10	10.09	141.00	14.00	53.25

●結果と概要／

男子・女子ともに、握力・長座体前屈・反復横とび・ソフトボール投げが、全国平均、大阪市平均を上回った。また、立ち幅とび・体力合計点は、全国平均には届かなかったが、大阪市平均を上回った。しかし、他の種目は、男子・女子ともに、全国平均、大阪市平均を下回った。児童質問紙「運動やスポーツをすることは好きですか」の肯定的回答は、男子89.5%(全国平均93.2%、大阪市平均93.4%)、女子は76.2%(全国平均86.2%、大阪市平均84.5%)で、男女ともに全国平均、大阪市平均を下回った。1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合は、男子21.1%(全国平均9.2%、大阪市平均11.1%)、女子23.8%(全国平均16.1%、大阪市平均19.9%)で、全国、大阪市に比べ多かった。

●取組の成果と課題／

今年度は学期に1回、子どもたちが運動を親しむことができるように、運動週間を設けた。1学期に「大なわ大会」、2学期に「なわとび集会」、3学期に「かけ足集会」を設け、朝の時間を活用して、学校全体で取り組んできた。これらの取り組みを行ったが、児童は運動に対して肯定的な回答をする男子児童は、昨年度に比べやや減っている。(昨年度:男子92.8%、女子81.2%)しかし、男女ともに、8種目中4種目は全国平均、大阪市平均を上回っていた。また、8種目中6種目、体力合計点は、大阪市平均を上回っていた。これらの結果から、運動に親しむ活動に取り組んできた成果であると考えられる。今後も継続して取り組んでいくことが大切であると考えている。

学校の特徴

本校は、1年生から6年生が2学級、全校で子どもの数が約250人の中規模程度の小学校です。

子ども達は、素直で明るく、人懐っこい子が、たくさんいて「楽しい学校」です。

校舎配置・教室配置はわかりやすく、エレベーターが設置され、バリアフリーで移動できます。

管理作業員をはじめ、教職員が「安心・安全な学校」となるように、校内の整備・美化に努めています。



体験活動

各企業・団体が実施する出前授業等に積極的に応募し、ゲストティーチャーとして来



校していたで、子どもたちに多様な体験をさせています。子どもたちは、教室で教科の学習をしている時は違った顔を見せ、また、新たな知識も身につけることができます。

- ・芸術鑑賞「狂言」
- ・明治・カルビー「食育」
- ・ダスキン「お掃除教室」
- ・大阪市水道局「水道教室」
- ・天王寺動物園「移動動物園」
- ・車椅子体験
- ・サントリー「水育」
- ・落語体験
- ・トップアスリート「夢・授業」(陸上競技)など

委員会活動

健康 給食 新聞・掲示 運動
図書 放送 環境 運営・代表

クラブ活動

運動A 運動B 室内運動 まんが
科学・工作 室内遊び・昔遊び



広い運動場

子どもの人数のわりに、広い運動場で、体育の学習時間や、休み時間に、思い切って体を動かして、体力づくり・仲間づくりに励んでいます。

日当たりがよく、改修工事をしたので水はけがよく、雨が降っても、すぐに運動場を使うことができます。

